

ほっと♡ぼらんていあ

発行：  社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

平成 24 年 5 月 15 日 発行

〒 899-4101 曾於市財部町南俣 504-1 (財部保健福祉センター内)

TEL : 0986-72-0460 FAX : 0986-72-0425

E-mail : sohokubu-shakyo@dream.ocn.ne.jp

URL : <http://soo-shakyo.or.jp/>

第9号



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。 Together for humanity

5月は赤十字運動月間です。

日本赤十字社の行う各種事業の財源は、地域の皆さまからお寄せいただいている「社資」によって賄われています。毎年5月を「赤十字運動月間」として、赤十字運動に参加し支えていただく社員の募集と赤十字活動に必要な資金へのご協力を呼びかけています。資金は、災害時の救援活動をはじめ、地震台風などの自然災害、世界中の戦争・紛争で苦しむ人々の救援活動につながります。



赤十字ボランティア～赤十字奉仕団について～

赤十字の事業は多くのボランティアの皆さまに支えられています。赤十字奉仕団は、赤十字の人道・博愛の精神のもとに、赤十字の使命とする人道的な諸活動を実践しようとする人々が集まって結成されたボランティアの組織です。



《赤十字奉仕団》

赤十字活動の推進役として、組織され、地域に根差した活動を行い、地域社会づくりに貢献しています。

【主な活動について】

- ・地域福祉活動 ・防災訓練への参加 ・義援金活動
- ・救急法や健康生活支援講習などの普及活動
- ・赤十字活動資金の募集活動 ・行事イベント等での活動PR など



ふれあい・いきいきサロンをはじめてみませんか？



地域（自宅から歩いていける場所）に気軽に集い、住民である当事者とボランティアとが協働で企画をし、内容を決め、運営していく楽しい仲間づくりの活動です。

ひとり暮らしによるひきこもりや孤立感の解消、子育ての不安や悩みの解消、住民同士の見守り活動が期待されます。活動場所は、身近な公民館や個人の家などで行われており、内容もおしゃべりをしながらお茶を飲んだり、体操やゲームをして体を動かしたりなどさまざまです。みなさんが楽しくいきいきと地域の中で暮らししていけるように、生きがいづくりや仲間づくりの場を作ってみませんか？



平成24年度 ふれあい・いきいきサロン代表者会開催

4月26日、末吉老人福祉センターでふれあい・いきいきサロン代表者会を開催。すみれ総合サロン総合学園長師範 溝口千恵子氏によるサロンで活用できる音楽体操&レクリエーションを学んだ後、県社協主催の「ふれあい・いきいきサロン研究集会」に参加された代表の方々に報告をしていただきました。研究集会で学んだ「手軽にできる爪もみ健康法」の紹介や、「県内各地それぞれのサロンで、サロンへの呼びかけ方も活動内容も様々でした。その土地柄に合ったサロンを展開していくべきだと感じました」など、研究集会で感じたことなどの発表がありました。

弥五郎お楽しみ会

坂口 典子様



サロンあおぞら会

南脇 ちよ子様



《お問い合わせ先》 社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会本所 または 各支所
* サロンの活動内容、開設に向けた準備など相談に応じます。



財部中学校ボランティアグループ スパシーバ

「ありがとう」の言葉をきっかけに・・・

私たち財部中学校のボランティアグループは昨年からは活動を始めました。グループ名は「スパシーバ」で、ロシア語で「ありがとう」という意味です。主に、エコキャップ運動を行っています。エコキャップ運動は、学校などでペットボトルのキャップを集め、それを発展途上国の子どものワクチン代に変えることができる運動です。

私が、ボランティア活動を始めたきっかけは、6年生の時のサマーボランティア体験活動です。お母さんにすすめられて体験したボランティア活動で、私たちにできるボランティアがあり、それで人々を笑顔にすることができることを知りました。それから、友達と一緒に社会福祉協議会の方に相談し、校長先生の協力をもらって、今のように中学校でのボランティアグループとして活動を始めることができました。お母さんからすすめられず、自分たちにもできるボランティア



があることに気づかなったら、ボランティア活動の素晴らしさに気づくことができなかつたし、社会福祉協議会の方々や校長先生のご協力がなかったら活動することができていないので、とてもありがたいです。

これからは、サマーボランティアで体験した時の「ありがとう」と高齢者の方々に泣いて喜ばれた時の自分の心の気持ちを忘れずに、活動し、地域など周りにも広げて、みんなが元気に楽しく、そして幸せに暮らせるように、自分たちができることをたくさんしていきたいと思います。そして、大人になってからも、社会の人のために役立つように生活していきたいです。

財部中学校 スパシーバ2年代表 上集 莉子

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償
(天災タイプご加入の場合)

| | |
|-----|-------------|
| 年間 | Aプラン…280円 |
| 保険料 | Bプラン…420円 |
| | 天災タイプもあります。 |



※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しております。お問い合わせ・お申込みは、右記の各地域ボランティア・市民活動センターをお尋ねください。

ボランティアに関するお問い合わせは

あなたのまちのボランティア・市民活動センターへ

ボランティア活動保険
について知りたい

ボランティアを
してみたいけど・・・



ボランティアを
お願いしたい

社会福祉法人 曾於市社会福祉協議会

財部地域ボランティア・市民活動センター TEL 0986-72-0460

末吉地域ボランティア・市民活動センター TEL 0986-76-2224

大隅地域ボランティア・市民活動センター TEL 099-482-3013